

☆リチウムイオン電池において重要な役割を果たすカーボンナノチューブをテーマに、
基礎知識からLIB開発への応用について詳細に解説します

カーボンナノチューブの基礎とリチウムイオン電池への応用

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/250512>

- ◆日時: 2025年05月30日(金) 13:30～16:30
- ◆会場: WEBセミナー(オンライン開催)
- ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**
・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: (国研)産業技術総合研究所 ナノカーボンデバイス研究センター 主任研究員 工学博士 周 英 氏

【習得知識】

- ・CNTの基礎知識と市販CNTの特徴について理解を深めることができる。
- ・LIBデバイスにおけるCNTの役割と応用技術について習得することができる。
- ・最新の研究事例を通じて、CNTを活用した先進LIBの研究開発動向を把握することができる。

【講座の趣旨】

本講演では、リチウムイオン電池(LIB)において重要な役割を果たすカーボンナノチューブ(CNT)をテーマに、その基礎知識、特徴、およびLIB開発への応用について解説します。現在、CNTは年間5000トン以上がLIBの電極で電気抵抗の低減に利用され、その重要性はますます高まっています。

まず初めに、CNTの基本特性と市販されている製品の特徴について詳しく紹介します。次に、LIBデバイスにおけるCNTの役割や応用に焦点を当て、高い充放電効率、サイクル寿命の延長、エネルギー密度の向上といった具体的な効果について解説します。これにより、CNTがLIBデバイスの可能性を広げる重要な手段であることが理解いただけるでしょう。また、CNTを活用する際に直面する課題や、これに対応する最新の研究事例についても触れ、具体的な解決策を提案します。最後に、導電助剤としての用途に留まらず、CNTの特性を活用した先進的なLIBデバイスの開発事例を取り上げ、これらがもたらす技術革新について共有します。

本講演を通じて、LIB技術の最新動向を把握し、今後の展望を見据えた知識を深めていただけることを期待しています。

【プログラム】

- はじめに
- カーボンナノチューブ(CNT)とは
 - CNTの構造・物性
 - 市販CNTの特徴と分類
 - CNTの応用
- CNTの分散
 - CNT分散の基本
 - CNT分散の評価
- CNTと現行LIB
 - LIBの研究背景と開発動向
 - CNTの役割と優位性
 - 現行LIBにおける研究事例
 - 現行LIBにおける研究課題と解決方法
- 先進LIBにおける研究事例
 - Si負極
 - Li金属電池
 - その他
- まとめ

『カーボンナノチューブ【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-Mail	
①			
②			

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>